

令和8年度「ひろしまユニコーン10」資本政策支援業務 評価基準(案)

【評価基準】

評価点 4:特に優れている 3:優れている 2:普通 1:劣っている 0:特に劣っている

※本評価基準における最低基準点は、120点(評価値の100分の60)とする。

評価項目		評価のポイント	係数	評価点	点数
支援内容	セミナーの開催	①セミナーの目的を踏まえ、財務・資本政策・知財戦略・法務・労務等の経営基盤領域を横断し、かつ、スタートアップの成長段階に適合したテーマ設定・難易度設計となっているか。	5	4	20
		②単なる知識提供にとどまらず、書籍では得られない実践的な知見獲得や、参加者間のネットワーク形成につながるような工夫が提案されているか。	4	4	16
		③登壇予定の専門家は、専門知識や実務経験、支援実績を十分有しているか。(または、専門知識や実務経験、支援実績が十分な専門家をアサインできるネットワークを有しているか。)	4	4	16
		④開催形式や募集方法、アンケート等について、支援効果を最大化するための運営上の工夫が提案されているか。	3	4	12
	専門家による個別メンタリングの実施	⑤専門家(主にセミナー登壇者)による各社の個別課題への助言に加え、具体的な支援(ピッチ資料や契約書案等の添削やレビュー等)が見込まれる内容となっているか。	4	4	16
		⑥テーマごとの実施件数の配分、アンケートによる成果把握やフォローアップ等について、運営上の工夫が提案されているか。	4	4	16
	知的財産権戦略支援の実施	⑦知的財産権の戦略策定による成長を志向するスタートアップを発掘・募集するための効果的なアプローチ手法や、ネットワークを有しているか。	4	4	16
		⑧知的財産権の制度等に関する知識を有し、企業を選定するための基準・審査手法が提案されているか。	3	4	12
	知的財産権活用事例の可視化・発信の協力	⑨事例発信の趣旨を理解し、コンテンツ作成に向け、関係受託者と連携して対応できる体制となっているか。	2	4	8
	実施体制	実施体制	⑩同種業務の経験や知見が豊富であり、本業務を確実かつ効果的に遂行する十分な実績を有しているか。	3	4
⑪業務遂行に必要な人員配置、実施体制、スタッフが確保できているか。			4	4	16
その他	県事業の理解度	⑫「ひろしまユニコーン10」プロジェクトの目的を理解し、急成長する企業の創出を通じて広島に挑戦することが当たり前の土壌・文化が醸成されることが期待できるか。	4	4	16
	スケジュール	⑬計画的かつ実現可能な業務実施スケジュールとなっているか。	3	4	12
	経費	⑭経費の内訳が明確であり、業務内容と見合った額となっているか。	3	4	12
点数合計(200点満点)					200